（参考様式）

令和３年度　生田高等学校 年間指導計画

教科・科目	理科・生物探究	学年	3	教科書	スタンダード生物(東京書籍)
		単位数	3	副教材	サイエンスビュー生物総合資料(実教出版) 2020セミナー生物基礎＋生物(第一学習社)

学習目標	1　生物や生物現象についての実験や課題研究などを行う。 2　科学的に探求する能力と態度を育てる。 3　基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。
学習方法	身の回りの現象を例に上げて生物現象を説明することや最新の話題を取り上げることで、興味・関心をもたせる。また、実験を通して科学的な見方や考え方を身に付けさせる。
学習評価	

評価の観点		科目の評価の観点の趣旨
a	関心・意欲・態度	日常的な生物的事象に興味・関心を持ち、主体的に疑問点を見いだすとともに、科学的な態度を身につけようとしている。
b	思考・判断・表現	生物の学習を通して得た自然の事象に関する知識の理解を基礎として、日常的な自然現象の中に問題を見いだし、実証的・理論的な思考を行い、科学的に判断することができる。
c	観察、実験の技能	生物の実験・観察の技能を習得するとともに、自然の事物・現象を科学的に探求する方法を身につけ、それらの過程や結果及びそこから導き出した自らの考えを的確に表現することができる。
d	知識・理解	生物の実験・観察などを通して自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則を理解できる。

学期	内容のまとまり	時数	単元(題材)	学習内容	評価の観点 a	b	c	d	単元(題材)の評価規準	評価方法
1学期 1 2週	生命現象と物質	20	遺伝子のはたらき	遺伝情報の発現 遺伝子の発現調節 バイオテクノロジー	○	◎	◎	◎	遺伝情報の発現　遺伝子の発現調節バイオテクノロジーに関して学習内容を十分理解し、意欲的に実習、学習に取り組んだ。	次の①～③を総合的に判断して行う。 ① 定期テストの成績 ② 実験の取り組み状況 ③ 課題・レポート等の提出とその内容授業への取り組み状況
	生殖と発生	16	生殖と発生	発生をつかさどる遺伝子 植物の発生	○	◎	◎	◎	配偶子形成と胚発生　植物の器官形成に関して学習内容を十分理解し、意欲的に実習、学習に取り組んだ。	
2学期 1 4週	生物の環境応答	12	生物の環境応答	植物の環境応答	○	◎	○	◎	刺激の受容と反応　動物の行動に関して学習内容を十分理解し、意欲的に実習、学習に取り組んだ。	次の①～③を総合的に判断して行う。 ① 定期テストの成績 ② 実験の取り組み状況 ③ 課題・レポート等の提出とその内容授業への取り組み状況
	生態と環境	30	生態と環境	個体群と生物群集	○	◎	◎	◎	個体群　生物群集に関して学習内容を十分理解し、意欲的に実習、学習に取り組んだ。	
				生態系	◎	◎	○	◎	生態系の物質生産　生態系と生物多様性に関して学習内容を十分理解し、意欲的に実習、学習に取り組んだ。	
3学期 9週	生物の進化と系統	27	生物の進化と系統	生物の進化	◎	◎	○	◎	進化のしくみ　生物の起源と生物の変遷に関して学習内容を十分理解し、意欲的に実習、学習に取り組んだ。	次の①～③を総合的に判断して行う。 ① 定期テストの成績 ② 実験の取り組み状況 ③ 課題・レポート等の提出とその内容授業への取り組み状況
				生物の系統	○	◎	○	◎	生物の分類の変遷と系統　生物の系統関係に関して学習内容を十分理解し、意欲的に実習、学習に取り組んだ。	
合計時数(50分授業)		105								